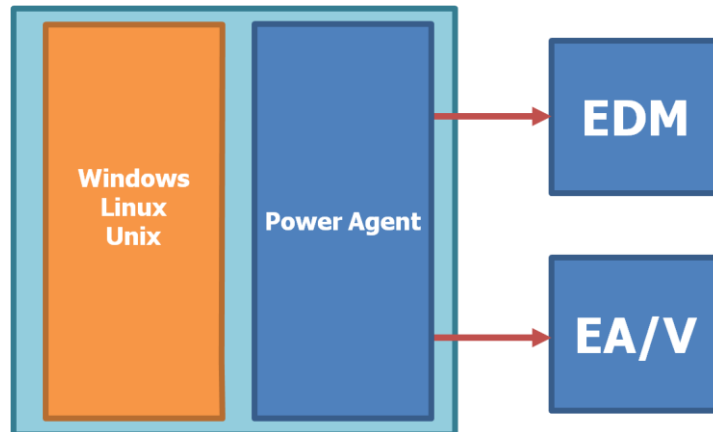


## Power Agent 概要

SightLine Power Agent(以下 PA と略記します)では、オペレーティング・システムから取得可能なパフォーマンス、ワークロード、リソースに関するメトリクス情報やユーザ定義イベントの各種データを収集し、Expert Advisor/Vision(EA/V)および Enterprise Data Manager(EDM)に送信します。



### メトリクス収集

Windows や UNIX オペレーティング・システムのキーとなるすべてのコンポーネントのメトリクス情報を収集することができます。

- ◆ CPU/メモリ/ディスク(ストレージ)/ネットワーク/ファイル・システム
- ◆ プロセス情報/ブラウザ統計/サーバ統計
- ◆ NFS/RPC/TTY/IPC/ストリーム/コールアウト/カーネル

### 様々な設定が可能

収集データの種類、収集頻度、保存設定などの柔軟かつ包括的なコントロールが可能であり、最小限のシステムと最適化されたコードによりシステムへの影響を極力抑制します。

## Power Agent for Microsoft Windows Systems

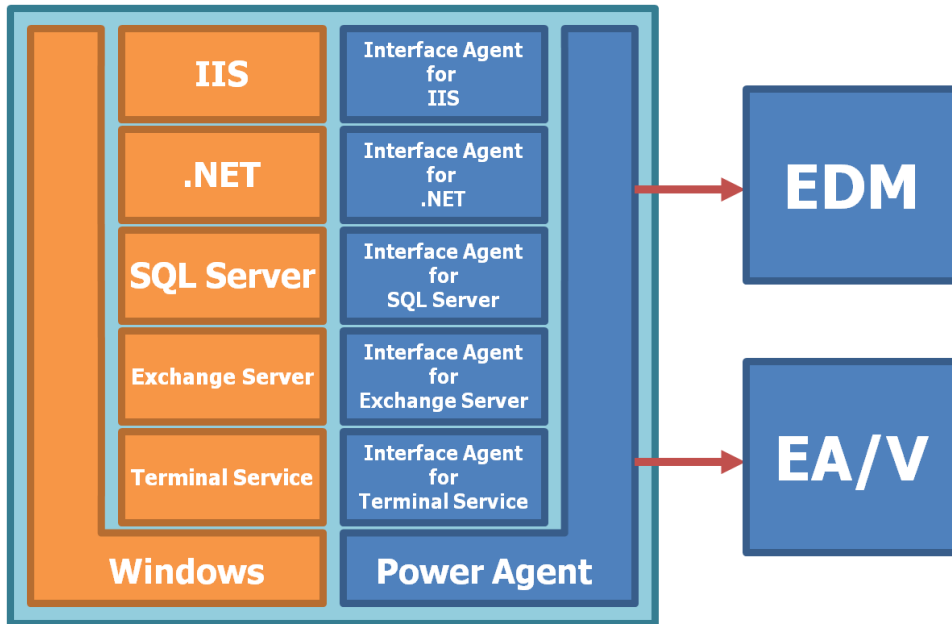
SightLine Power Agent for Microsoft Windows は、Windows プラットフォームで実行される主要なアプリケーションのパフォーマンス情報を収集してレポートします。このデータは、オペレーティング・システムのメトリクスと相互に関連付けられて、Expert Advisor/Vision(EA/V)や Enterprise Data Manager(EDM)により分析/解析が可能です。分析/解析結果はサービス・レベル・パフォーマンスのエンド・ツー・エンドのビューとして表示され、システム担当者は、アプリケーションやサービスの実行が Windows システム・リソースに対する影響に関して正確な評価/診断を行うことができます。

## オペレーティング・システム統計のサンプル

SightLine は、Windows の標準オペレーティング・システムのすべてのメトリクスの他、システム担当者が利用できる膨大なメトリクスを収集します。これらのメトリクスには以下のものが存在します。

- ◆ **CPU 統計** - システムのプロセッサについて、グローバル統計および個々の統計情報がレポートできます。各 CPU について、%CPU、%User、%Privileged、および%Interrupt タイムが提供され、それぞれのモードにおけるプロセッサのビジュー状況を確認できます。さらに、DPC(遅延プロシージャ・コール)および APC(非同期プロシージャ・コール)統計もレポートできます。また、プロセッサのキューの長さコンテキスト・スイッチ数とともに提供され、プロセッサ利用の混雑度をモニタリングできます。
- ◆ **メモリ統計** - パフォーマンスの深刻な問題を引き起こす最も一般的な原因の 1 つに、メモリ不足があります。SightLine では、利用可能な物理メモリおよびページング・アクティビティがレポートされ、これらの情報を活用して、利用可能なメモリを評価することができます。ページ・フォールト・アクティビティ、キャッシュ・フォールト情報、ページおよび非ページ・プール・リソースも追跡され、システムのメモリ利用状況の詳細を確認できます。  
SightLine ではキャッシュ統計をモニタリングし、キャッシュ・ページを取得・配信を効率化することによりシステムのパフォーマンスを最適化することができます。この中には、データ・マップ・ヒットやコピー・読取りヒット率などのキャッシュを効率化するメトリクス、およびデータ・マップ・ピンや MDL(メモリ記述子リスト)統計などのキャッシュ・パフォーマンス統計が含まれます。
- ◆ **ディスク統計** - ディスク・アクティビティは、システム・パフォーマンスにとって重要であり、物理ディスクまたは論理ディスク統計のいずれでもレポートできます。ディスク・キューの長さ、I/O 要求のサービス時におけるディスクのビジュー時間のパーセンテージ、ディスク・スループット(KB)、転送数、および転送の平均時間をレポートすることができます。I/O 要求は、読み取りおよび書き込み要求に細分化することができます。
- ◆ **ネットワーク統計** - Windows Server プラットフォームは、アプリケーション・サーバとしても動作するネットワーク・オペレーティング・システム(NOS)です。サーバのパフォーマンスをモニタリングする上で、包括的なネットワーク統計情報が非常に重要です。SightLine では、ブラウザ、ネットワーク・プロトコル、サーバなど、システムにインストールされているネットワーク・ソフトウェアの詳細情報をレポートすることができます。また、WINS Server および MacFile Server 統計もレポートされます。
- ◆ **ネットワーク・プロトコル** - SightLine は、IP、ICMP、NetBEUI、NWLink IPX & SPX、TCP、および UDP を含む広範なネットワーク・プロトコルに関する統計をレポートすることができます。一般に、ネットワーク・スループット・レート(KB 単位またはパケット数)、フレーム数、フラグメント数がレポートされます。エラーになった接続や失敗した接続の統計情報を下に、ハードウェア障害を示唆するネットワーク障害を追跡できます。さらに、SightLine では、RAS 合計と RAS ポート・オブジェクトのメトリクスをレポートでき、リモート・アクセス・サービス(RAS)を追跡できます。
- ◆ **プロセス統計** - SightLine では、一元的なユーザ定義の負荷として、複数のプロセスをグループ化できます。負荷を定義したら、すべてのプロセス情報を適用できるようになります。プロセスやプロセス・グループのサイズや優先度、そして生成されるスレッド数を考慮しながら、%CPU の利用状況をモニタリングできます。プロセス名が識別されていれば、プロセス統計の期間にサーバで実行されていたすべてのアプリケーションをモニタリングできます。
- ◆ **ブラウザ統計** - ブラウザ・サービスは、ブラウザ・リストを保持するように選択したすべてのマシンで実行します。ブラウザ統計により、サーバおよびドメイン・アナウンスメント、失敗したサーバ・リスト要求や、その他の要求タイプなどのエラーが発生したコンポーネントをモニタリングできます。
- ◆ **サーバ統計** - 「サーバ」とは、ローカル・コンピュータとネットワーク・サービス間のインタフェースとして動作するプロセスです。サーバ・アクティビティをモニタリングすると、ネットワークの混雑度を把握できる可能性が存在します。ネットワーク・スループットと正確なエラー・ログにより、ネットワークの状況をトレースすることが可能です。これらのメトリクスのレポートのほかに、Paged および NonPaged プールで使用されるメモリなどのサーバのプロセス統計もレポートできます。

## Power Agent for Microsoft Windows 向け Interface Agent



- ◆ IIS - アクティビティとスループットに関する Web および FTP パブリッシュ・サービス・メトリクスを収集します。
- ◆ .NET Framework - アクティビティとスループットに関する Web および FTP パブリッシュ・サービス・メトリクスを収集します。
- ◆ MS SQL Server - パフォーマンスに悪影響を与えているアクティビティをレポートするために、データベース・メトリクスおよびユーザ・アクティビティを収集します。
- ◆ MS Exchange - Microsoft Exchange Server のサービスをチューニングし、適切に動作させるためのキーとなるパフォーマンス・メトリクスを収集します。
- ◆ Terminal Server - ユーザ・ベースでメトリクスを収集し、どの端末のユーザが最もシステムに影響を与えているか表示します。



日本サイトラインシステムズ株式会社

〒105-0014 東京都港区芝 2-29-10

ユニゾ芝二丁目ビル 3F

<http://www.sightlinesystems.co.jp/>

<http://blog.sightlinesystems.co.jp/>

<http://www.facebook.com/SightLineSystemsJapan/>

<https://www.google.com/+SightlinesystemsCoJpPlus/>

<https://twitter.com/sightlinejapan/>

<http://www.youtube.com/user/SightLineSystemsJP/>